

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和8年8月31日

埼玉県鉱工業指数（令和8年6月分、第2四半期分） -令和8年6月分は生産が4か月ぶりの「上昇」-

鉱工業指数は景気や経済の動きを把握することを目的としており、製造業の事業所における活動状況を表すものです。景気の動きに敏感で、速報性があるため足元の景気動向を判断する指標の1つとなります。

1 令和8年6月分

生産は4か月ぶりの上昇、出荷は2か月ぶりの上昇

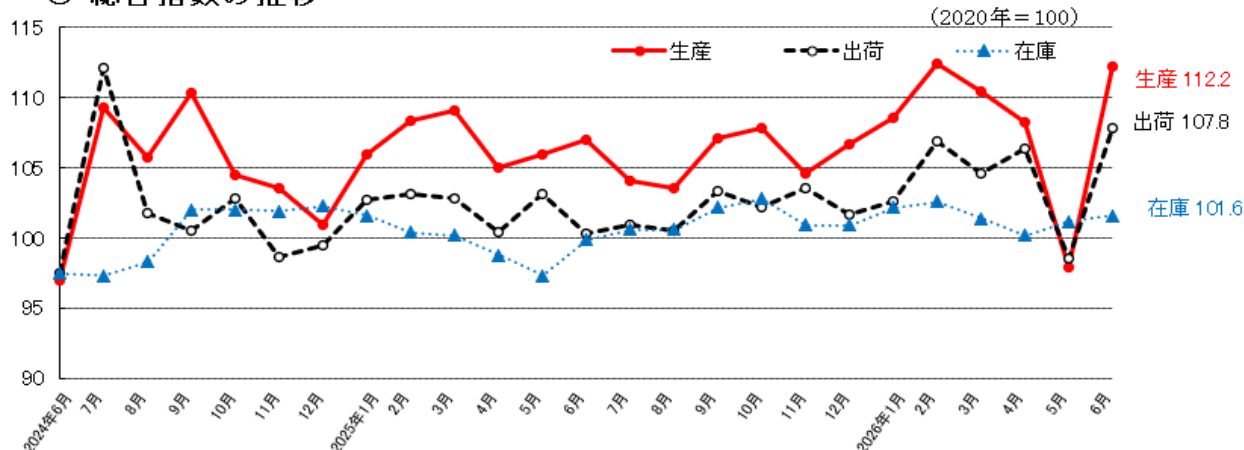
(1) 概要

令和8年6月の埼玉県鉱工業指数について、生産は輸送機械工業、化学工業などの上昇により、4か月ぶりの上昇となりました。出荷は化学工業、輸送機械工業などの上昇により、2か月ぶりの上昇となりました。在庫は2か月連続の上昇、在庫率は2か月ぶりの低下となっています。

(2020年=100)

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
生産	112.2	14.6	5.7
出荷	107.8	9.4	8.6
在庫	101.6	0.4	1.7
在庫率	122.3	-0.9	-4.9

○ 総合指数の推移



(2) 寄与した主な業種・品目 (生産・出荷 23 業種)

< 生産 >

		主な業種	前月比 (%)	主な品目
上昇	18 業種	輸送機械工業	35.4	航空機用部品
		化学工業	12.4	医薬品
低下	5 業種	生産用機械工業	-15.3	包装・荷造機械
		窯業・土石製品工業	-8.7	ほうろう鉄器製品

< 出荷 >

		主な業種	前月比 (%)	主な品目
上昇	15 業種	化学工業	14.1	医薬品
		輸送機械工業	13.9	航空機用部品
低下	8 業種	情報通信機械工業	-4.0	金銭登録機 (端末機能付)
		生産用機械工業	-2.1	包装・荷造機械

2 令和8年第2四半期分

生産は3期ぶりの低下、出荷は4期ぶりの低下

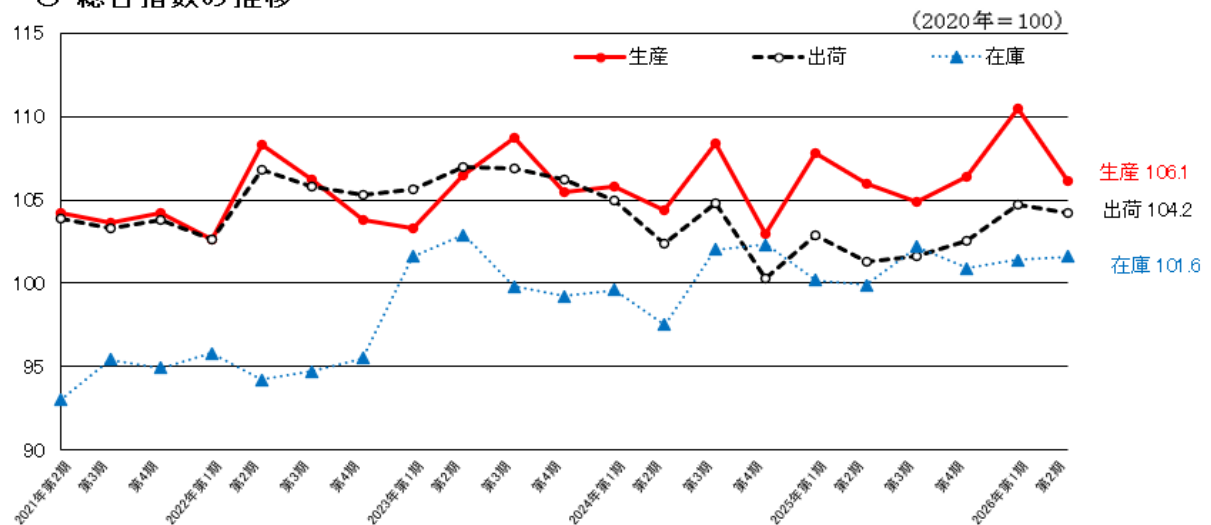
(1) 概 要

令和8年第2四半期（令和8年4月～令和8年6月期）の生産は、輸送機械工業、生産用機械工業などの低下により3期ぶりの低下となりました。出荷は生産用機械工業、業務用機械工業などの低下により4期ぶりの低下となりました。在庫は2期連続の上昇、在庫率は3期連続の低下となっています。

(2020年=100)

	指 数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	106.1	-4.0	0.5
出荷	104.2	-0.5	3.2
在庫	101.6	0.2	1.7
在庫率	119.2	-4.3	-2.2

○ 総合指数の推移



(2) 寄与した主な業種・品目（生産・出荷 23 業種）

< 生産 >

		主な業種	前期比 (%)	主な品目
上昇	11 業種	汎用機械工業	9.7	空気圧機器
		プラスチック製品工業	2.1	その他のプラスチック製品
低下	12 業種	輸送機械工業	-8.6	懸架制動装置部品
		生産用機械工業	-38.5	半導体製造装置

< 出荷 >

		主な業種	前期比 (%)	主な品目
上昇	8 業種	化学工業	8.4	医薬品
		汎用機械工業	10.7	空気圧機器
低下	15 業種	生産用機械工業	-32.7	半導体製造装置
		業務用機械工業	-21.1	試験機

【鉱工業指数とは】

- ・ 鉱工業指数は、県内の鉱業・製造工業における生産・出荷・在庫の動きを数値化し、県内の生産活動の状況を把握することを目的としています。
- ・ 指数は、令和2年（2020年）の12か月の平均を100とした数値です。
- ・ 経済産業省生産動態統計調査の結果と県独自調査の結果を基に作成しています。

この統計に関するホームページアドレス

『彩の国統計情報館』埼玉県鉱工業指数のページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a099/a099-molist.html>